

マネジメントの基礎がよくわかる入門講座 新任管理者研修・10月

[中小企業大学校九州校開催]

九州校

研修のねらい

企業を取り巻く経営環境が著しく変化している昨今、組織の中核を担う管理者の役割は益々重要なものとなります。それは単にトップと現場との橋渡し役ということにとどまらず、管理者には組織的かつ効率的な事業展開を推進する責任者という位置付けも期待され、その果たすべき責任は極めて大きいといえます。

本研修では、管理者に求められる役割について理解した上で、管理者として必要となるマネジメントの知識・スキルを学び、自身のリーダーシップ（目標）を設定し、その実現に向けたアクションプランの策定に取り組みます。

研修のポイント

- ✓ 日々の業務遂行上のマネジメント・スキルを実践的に学びます。
- ✓ 部下との「コミュニケーション」を深め、管理者としての自己啓発の手掛かりを掴みます。
- ✓ 自らのリーダーシップ（目標）を実現する「アクションプラン（行動計画）」をつくります。

研修期間

2024年 10/8(火)～10/10(木)

(3日間、18時間)

対象者

管理者、新任管理者

- はじめて部下を持った新任管理者の方
- マネジメントを基礎から学び直したいマネージャーの方
- これから管理者になる若手リーダーの方

定員 30名

受講料 29,000円(税込)

会場

中小企業大学校 九州校

福岡市博多区綱場町2番1号
博多FDビジネスセンター3階

月日	時間	科目・内容
10/8 (火)	9:50-10:00	開講式・オリエンテーション
	10:00-12:00	組織として管理者に求められる役割と能力 ● 管理者として求められる役割 ● 管理者不在のチームにおきる弊害
	13:00-17:00	チームを円滑に運営するためのリーダーシップとコミュニケーション ● リーダーに求められる2つのスキル ● 自身のリーダーシップの点検 ● コミュニケーションの基本スキル
10/9 (水)	10:00-12:00	部下の意欲・能力を引き出す「部下指導・育成」の手法 ● 部下のタイプに応じた指導の方法 ● メンバーからの報告の受け方、指示の出し方
	13:00-14:30	● リーダーからの情報発信 ● ARCSモデルに見る部下のモチベーションの引き出し方
	14:30-17:00	職場で発生する問題への対処法 ● 問題とは何か ● 問題発見から解決の手順 ● 情報の収集と整理 ● 論理的に原因を考える ● 解決に向けての計画策定に必要なこと
10/10 (木)	10:00-12:00	自身にとって相応しいリーダーシップ（目標）の設定 ● 自身のリーダーシップスタイルの見直し ● 今後の行動計画と改善策
	13:00-17:00	
	17:00-17:10	終講式

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）



株式会社ジャンクション 代表取締役

佐々木 茂（ささき しげる）

上智大学文学部卒業後、株式会社福武書店（現ベネッセコーポレーション）、家業の経営を経て独立。「動かなければ何もはじまらない」「抽象論を具体論へ」という信条のもとに、中小企業から上場企業まで幅広い経営支援の実績を有している。中小企業診断士、（独）中小企業基盤整備機構九州本部チーフアドバイザー、国土交通省建設業経営戦略アドバイザー。商工会議所、金融機関が開催する研修やセミナー講師としても活躍中で、中小企業大学校直方校では経営管理者養成コースのゼミナール講師を務める。